

PACKAGE DESIGN EXHIBITION

水

塩

米

酒

MIZU / SIO / KOME / SAKE

創作展

100人が考える
パッケージデザインの
はじまり、はじまり。

KYOTO

2023.12.12 (tue) - 12.17 (sun)

11:00 - 20:00 ※16日は17:00、最終日は15:00まで

立誠ガーデンヒューリックホール京都

〒604-8023 京都市中京区蛸薬師通河原町東入備前島町310-2

TOKYO

2023.12.21 (thu) - 12.30 (sat)

11:00 - 20:00 ※最終日は17:00まで

渋谷ヒカリエ 8/CUBE

〒150-8510 渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ8階

包む、の原点と未来を想う。

むかし、むかし、あるところにー。

そんな枕詞からはじまる昔話には、よく「水」「塩」「米」「酒」が描かれており

遙か古来より深い関わりがあったことがうかがえます。

生きる糧として、お供物として、日本人の営みの根幹にあったこれらの素材は包むことが不可欠。

つまり、パッケージが生まれる源になった素材とも考えることができます。

そして、包むことが不可欠だからこそ、その時々で包み方も変わってきたはずです。

日本人の暮らしや文化と密接に関わってきた「水」「塩」「米」「酒」のパッケージデザインを、

今を生きる私たちの視点で見つめ直す。それが、今回の展覧会のテーマです。

この展覧会が「生きることのありがたさ」や「モノへの感謝」などを

あらためて見つめ直すきっかけになれば、と思います。

参加デザイナー：

秋庭香理・安瀬優貴名・飯田堅人・石井桃子・石浦弘幸・石田清志・井上直・今成佳奈子・尾真将夫・上西伸一・牛島志津子・内野いずみ・榎本清孝・大上一重・大上菊子・大嶋茉莉奈・大西あゆみ・大原菜穂子・大平聡美・大湊一章・小川裕子・カトウヨシヲ・金谷知佳・神谷利男・川路欣也・國吉英二郎・倉橋潤・高麗淳子・小塩翔・小玉文・小寺敬一朗・小林優輔・齊藤亨・齊藤桃子・笹木拓歩・佐々木晴美・笹原浩造・芝田伸恵・島崎碧・嶋村真佐子・朱賀・白井絢奈・末藤智菜・高尾保須子・高木直也・竹内美江・田中彩里・田村小百合・椿原ヨシハル・坪田理美・東洋製罐グループホールディングス株式会社デザインセンター・土肥優利香・中越出・中澤亜衣・永田麻美・永沼しんいちろう・中森恭平・西村雅信・野村岳・橋本高明・秦智子・はちまみほこ・馬場修平・原米貴・原拓哉・坂東由章・廣川まりあ・野津玲奈・藤田隆・藤田文香・船山幸夫・前田昭夫・町田泰・松坂浩良・松田徳巳・松野直樹・松本奈美・真野元成・三河内英樹・水野藍子・湊潤子・三原美奈子・宮本涼・森孝幹・山崎由香子・山地良子・山田祥・山根彰子・山本万貴・柚山哲平・柳智賢・渡辺有史(五十音順)

特別企画講演

浮世絵の中に見つける 江戸の食 嗜好・広告・包装



講演テーマ

京都編：誰もが愛した 上方からの「下り酒」
東京編：江戸で生まれた「蕎麦 すし 天麩羅」

庶民の文化が花開いた江戸時代。蕎麦やすし、天麩羅など、江戸ならではの食文化も生まれました。浮世絵にも、白玉を嬉しそうにすくう女性、蕎麦を勢よく食べる男性など、食にまつわるシーンが時おり描かれています。本講座では「水・塩・米・酒」をキーワードにしながら浮世絵に登場する食の場面を見つめます。当時の食事情、愛された銘酒、東海道の旅に登場する名物料理など、多彩な江戸の食文化をひもときながら、食にまつわる広告や包装についても着目します。



講師：林綾野氏 キュレーター・アットライター

美術館での展覧会企画、絵画鑑賞のワークショップ、美術書の企画や執筆を手がける。画家の創作への想いや食の趣向などを研究、紹介し、美術鑑賞をより身近なものとして提案する。著書「フェルメールの食卓」「モネ 庭とレンビ」、『ぼくはフィンセント・ファン・ゴッホ』（講談社）、『浮世絵に見る江戸の食卓』（美術出版社）など。2021年1月より全国巡回展「堀内誠一 絵の世界」を企画制作。近年手がけた展覧会に「安野光雅展」「谷川俊太郎絵本百貨展」「柚木沙弥郎 life・LIFE」「おいしい浮世絵展」などがある。



出典：林綾野『浮世絵に見る江戸の食卓』（美術出版社 2014）

京都編のご案内

開催日：2023.12.16(土)
時間：17:30-19:00
会場：立誠ガーデンヒューリックホール京都
参加費：作品出品者・JPDA会員・学生 2,000円(税込)
一般 3,000円(税込)

交流会のご案内

開催日：2023.12.16(土)
時間：19:30-21:30
会場：マスターズドリームハウス 京都(展覧会場と同施設内)
参加費：6,000円(税込) 飲み放題付

申込締切 2023.12.8(金) ※23:59まで

東京編のご案内

開催日：2023.12.21(木)
時間：18:30-20:30
会場：渋谷ヒカリエ 8/COURT
参加費：作品出品者・JPDA会員・学生 2,000円(税込)
一般 3,000円(税込)

申込締切 2023.12.20(水) ※23:59まで

JPDA協会サイトよりお申込みください。

※セミナーの参加は、JPDA協会サイトからのカード決済のみとなります。協会サイトから事前にお申し込みください。(請求書は発行できません)
※交流会の参加は、JPDA協会サイトからの申し込み、現地決済となります。出来るだけお約りが発生しないようご協力ください。